

支部だより

支部はじめての取り組み

安井小学校校区まつりに参加

安井支部

1月12日安井小学校で、小学校校区のまつり「冬の絆」がありました。耳原総合病院では、健康チェック

や歯科検診、スープ餃子を売るブースを続けています。

安井支部は、立ち上げ後初めての取り組みとして、「スープ餃子」のお店を世話人4人で手伝いました。売れるのかの心配をよそに、100人分用意したスープ餃子は、終了時間を待たずに完売しました。



スープ餃子は大好評

初めの取り組みとして、「スープ餃子」のお店を世話人4人で手伝いました。売れるのかの心配をよそに、100人分用意したスープ餃子は、終了時間を待たずに完売しました。

「フラダンス」も披露された。つきたてのきなこ餅やぜんざい、コーヒーなど食べ比べの一日でした。体育館では、耳原総合病院の職員による、「さいちゃん（理事長）バンドの演奏」

「フラダンス」も披露された。地域の方とふれ合い、地域の健康を守る存在として安井支部を大きくしていきたいですね。（浅井富美子）

大和平群へバスツアー

来年も参加する「向ヶ丘支部」

2月16日、恒例のバスツアーに26人が参加しました。参加者は全員女性ばかりで、買い物と美味しいもの、温泉を求めて大和平群に向かいました。

あいにくの雨模様でしたが、買い物に天気は関係なし。道の駅が

女性だけで「乾杯」



いいお湯でした

つらぎでは、

「来年も参加するから、ええと探しててや」と大きな荷物を抱えて元気に帰って行かれました。（事務局）

特産の野菜やいちごなどで買い物かごはいっぱい。バスの中はいちごの甘い香りでした。

かんぼの宿大和平群では、期待通りの豪華な昼食。医療介護のクイズを楽しんだ後、カラオケや温泉、買い物とゆつくり楽しむことができました。

新春のつどいに113人

これからも協力しあって

南区ブロック



2月9日、2回目の南区の全会員対象の「新春のつどい」を開きました。113人の参加者が、大きな会場のおかげもあって、楽しいひと時を過ごしました。今年も、同仁会六井専務理事に「医療・介護の現状と展望」の学習をお願いしました。同仁会・友の会の歴史にも触れられたお話

に、「他の人にも知らせたい」と感想が寄せられました。



おしゃべりも楽しかった



量も味付けも好評のお弁当「おいしいね〜」

南区には事業所もたまり場もありませんが、まちづくりや健康づくりで1人でも多くの会員が参加できる友の会活動をめざして、これからもブロックで協力し合いながらやっていこうと思います。（事務局）



澤田 節子



小寺富美代

暖冬が気になる

大阪市生野区

小寺 富美代 (69歳)

暖冬がとても気になる。野菜はできすぎて安い、食品ロスも気になる。一人ひとりが温暖化を止めていくのにアクションしなくては！

手洗いが大切

堺区霞ヶ丘町

新谷 啓介 (76歳)

新型コロナウイルスによる肺炎怖いですね。普段からの手洗いが大切ですね。

健康チャレンジ

堺区向陵中町

吉田 律子 (62歳)

健康チャレンジが始まります。このチャレンジのおかげで習慣になったこともあるけど、ついついさぼって...やがてやめてしまったこともあって...。また、何度でもチャレンジして習慣にしたいです。

楽しみです

鹿児島県大島郡

中川 由美子 (71歳)

毎月「とも」を楽しみに待っています。「聴診器」も良くて、ヘッセの「老年の価値」読んでみたい。大腸がん検診息子に推めます。また来月も待っていますね。



寺坂加容子



腹が立ちます

大阪市阿倍野区

坂野 幸江 (66歳)

新型コロナウイルス肺炎でマスクや消毒液の高騰。こんな時に儲けようとする人々に腹が立ちます。貧困層・社会的弱者に被害が出そうなので、早急で確な対応が必要ですね。

海渡 宮子

社会保障改悪

奈良県北葛城郡

馬場 千恵子 (70歳)

社会保障全体が削減、改悪されています。喜しと生命を守る政治の実現が待たれますね。